

③シンポジウム(講演・分科会等)要項

日本ジオパーク南アルプス大会(第5回日本ジオパーク全国大会)  
シンポジウム(基調講演・分科会等)要項

“山岳と人とジオパーク”の大会テーマにあわせ、山岳をジオパーク的に楽しむことを探る基調講演やセッションを行います。

分科会では、ジオパークの取組みを推進するうえでの課題や活動状況について、参加者相互の情報や意見を交換することにより、日本ジオパークの活動向上を目指します。

基調講演		
講演	定員 1,500 名	一般参加
テーマ	山と冒険～南アルプスから地図のない世界へ～	会場
(概要)	探検家として、数々の世界の辺境を歩いてきた氏が、その旅と体験を語る。最初の探検・ツアンポー溪谷に行くために、よく南アルプスの沢に通った話も絡める。	県文化会館 大ホール
講師	角幡 唯介                      ノンフィクション作家・探検家	時間
		9月27日(土) 14:30～16:00

分科会等		
首長セッション	定員 800 名	一般参加
テーマ	ジオパーク首長セッション ～ジオパークが拓く地方自治の未来～	会場
(概要)	首長たちがジオパークを語りあう。首長としてのジオパークに接する姿勢、ジオパークでどうしていきたいかなど。	県文化会館 大ホール
コーディネーター	中貝 宗治                      豊岡市長(山陰海岸ジオパーク推進協議会会長)	時間
コメンテーター	北川 正恭                      早稲田大学大学院教授	9月27日(土) 16:15～17:45
パネリスト	米田 徹                          糸魚川市長(糸魚川ジオパーク協議会会長) 白鳥 孝                          伊那市長(南アルプス(中央構造線エリア)ジオパーク協議会会長) ほか	

分科会 A	定員 50 名	参加申込必要
テーマ	日本のジオパークが目指す方向 ～変化し続けるジオパーク～	会場
(概要)	日本だけでなく、世界のジオパークもニーズや周辺の状況に合わせて変化している。ジオパークの基本理念はGGNガイドラインだが、地域の持続的発展を図るための具体的取組は各ジオパークや地域に任されている。本セッションでは日本や世界ジオパークが立たされている現状や課題を把握・共有するとともに、日本のジオパークが目指す方向や今後どう変化していけばよいか等について議論する。 ※本セッションは答えを作り出すことを目的としない。多様な考え方を共有し、ともに話し合うことに意義を求める。	いなっせ(4階)  教育会 中会議室
コーディネーター	松原 典孝                      山陰海岸ジオパーク推進協議会事務局 鳥越 寛子                      糸魚川ジオパーク協議会事務局	時間
		9月28日(日) 9:00～12:00

分科会	B	定員	80名	参加申込必要
テーマ	ジオストーリーと自然災害 ～ジオストーリーとは何か、ジオパークでどのように災害を語るのか～			会場
(概要)	地球科学的視点や従来の防災の視点ではなく、さまざまな地域の文化、風習、民俗的視点などからジオストーリーの事例を取り上げ、自然(地質災害)との共生のものがたりを共有し、「ジオパーク流」の①自然観・災害との向き合い方②その活かし方・伝え方 を考える。			いなっせ(4階)
コーディネーター	加賀谷 にれ 洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会事務局 袖洞 一央 室戸ジオパーク推進協議会事務局 中川 和之 時事通信社解説委員(日本ジオパーク委員会委員) 山本 隆太 日本ジオパークネットワーク事務局 坂本 正夫 伊那谷自然友の会事務局(飯田市美術博物館専門研究員)			教育会 講堂
				時間
				9月28日(日) 9:00～12:00

分科会	C	定員	80名	参加申込必要
テーマ	地形地質資源の活用と保全の両立をめざす事例研究			会場
(概要)	地形や露頭、地質関係物品(実物標本や加工品等)などの活用にあたり、保全との両立に悩む地域は多い。今回は、それぞれの地域の活用事例や保全事例を報告しあい、ジオパークで行うべき保全と活用の関係を議論するとともに、課題解決の方向をともに探求していきたい。			いなっせ(4階)
コーディネーター	竹之内 耕 糸魚川ジオパーク協議会事務局 野辺 一寛 隠岐世界ジオパーク推進協議会事務局 平田 正礼 隠岐世界ジオパーク推進協議会事務局			教育会 大会議室
				時間
				9月28日(日) 9:00～12:00

分科会	D	定員	60名	参加申込必要
テーマ	見せ方、ソフト(ガイドなど)、ハード(看板)の使い方			会場
(概要)	観光客がジオパークを楽しむためには、ジオパーク内をスムーズに周遊するための仕組みや、魅力あるコンテンツが必要となる。本分科会では、ジオパーク内の看板類や、ジオパークのパンフレット類をどのように作成すればよいかを議論するとともに、各ジオパークで展開されているジオツアーのコンテンツを共有し、ジオツーリズム発展のための具体的な戦略を議論する。			いなっせ(7階)
コーディネーター	大野 希一 島原半島ジオパーク協議会事務局 福島 大輔 桜島・錦江湾ジオパーク推進協議会			701・702会議室
				時間
				9月28日(日) 9:00～12:00

分科会	E	定員	50名	参加申込必要
テーマ	ジオパークとユネスコエコパーク(生物圏保存地域)			会場
(概要)	ジオパークとユネスコエコパーク(BR、生物圏保存地域)は、いずれも自然環境の保全と賢明な利用を主題とした制度である。それらを並行して進める地域における、両者の棲み分けと連携、そして今後の持続可能な運営方法の可能性を探る。特に、ユネスコエコパークの事例を取り上げることでジオパークを相対化し議論を進めたい。			伊那図書館
コーディネーター	目代 邦康 公益財団法人自然保護助成基金(日本ジオパーク委員会委員) 小林 竜太 南アルプス(中央構造線エリア)ジオパーク協議会事務局 中村 真介 白山手取川ジオパーク推進協議会事務局			視聴覚室
				時間
				9月28日(日) 9:00～12:00

<b>分科会 F</b>	定員 90 名	参加申込必要
テーマ	ガイド交流会 ～みんなで作ろうガイドストーリー～	会場
(概要)	グループに分かれ、南アルプスの一つの題材(5サイト)について、どうガイドするかグループごとに議論し、バーチャル発表する。	いなっせ(5階) 501～503会議室
コーディネーター	西谷 香奈 伊豆大島ジオパーク推進委員会委員 藤井 利衣子 南アルプス(中央構造線エリア)ジオパーク協議会事務局	時間
		9月28日(日) 9:00～12:00

<b>トークセッション T-1</b>	定員 300 名	一般参加
テーマ	山とジオパーク	会場
(概要)	登山者などの山岳利用者はジオが作った雄大な景観や特徴を肌で感じている。またそこにはジオと結びつく生態系の魅力も。講演会講師や山に関心の深い方を集め、山のジオ的な楽しみ方を考える。	いなっせ(6階) ホール
パネリスト	鈴木 みき 山系イラストレーター・エッセイスト 角幡 唯介 ノンフィクション作家・探検家 ほか	時間
コーディネーター	神谷 有二 山と溪谷社	9月28日(日) 10:00～12:00

<b>バーチャルジオパーク V</b>	定員 300 名	一般参加
テーマ	バーチャルジオパーク	会場
(概要)	映像を使って実際のガイドパフォーマンスに近い発表を行い、それぞれのジオパークの魅力や特徴をPRするとともに、各地域でのガイドの取り組みや技術も紹介し、ガイドの活動をとおりてジオパークの魅力をアピールします。	いなっせ(6階) ホール
コーディネーター	今井 ひろこ 山陰海岸ジオパーク公認ガイド	時間
発表者	各ジオパークのガイド	9月28日(日) 13:45～15:45

<b>パネルディスカッション P</b>	定員 90 名	参加申込必要
テーマ	総合討論 ～大会まとめ～	会場
(概要)	各分科会の議論をもとに大会のまとめをするパネルディスカッション。大会宣言にも反映する。	いなっせ(5階) 501～503会議室
コーディネーター	目代 邦康 公益財団法人自然保護助成基金(日本ジオパーク委員会委員)	時間
パネリスト	各セッションのコーディネーター	9月28日(日) 14:00～15:45

トークセッション T-2		定員 80名	一般参加
テーマ	デジタル地図・デジタル情報のこれからの可能性 ～鳥の目・虫の目: 楽しくわかりやすいジオパークの情報発信～		会場
(概要)	地質、地形はもちろん、その上にある自然や暮らし。 その営みを、メディアとして地図を使いながら、それを軸にしたジオパークのミクロとマクロにせまる楽しくわかりやすいジオパークの情報発信について参加者全員で語り合います。 (1)デジタルマップのおもしろさ (2)3Dデータを使ってみよう (3)タブレット端末を使ったセルフガイドツール... など		伊那図書館  聴覚室
ファシリテータ	平賀 研也	伊那市立伊那図書館長	時間
パネリスト	小林 毅一 橋爪 良博 諸田 和幸	北海道地図株式会社専務取締役 有限会社スワニー代表 高遠ぶらり制作委員会事務局	9月28日(日) 14:00～15:45

◎ ランチタイムブレイク(9月28日正午 から 14:00まで)  
分科会会場において、昼食を食べながら気軽に情報交換など ……

- ※ 分科会の内容、コーディネーターについては、変更になる場合があります。
- ※ “参加申込必要”の分科会等を希望する方は、参加申し込みの際に分科会のアルファベット記号を記入してください。(記号一覧:A、B、C、D、E、F)
- ※ “一般参加”のセッションなどを希望する方は、参加申し込み不要です。

問い合わせ先  
日本ジオパーク南アルプス大会実行委員会 事務局  
(伊那市役所 世界自然遺産登録推進室内)  
〒396-8617  
長野県伊那市下新田3050番地  
TEL:0265-96-8147(直通)  
FAX:0265-72-4142  
E-mail :sek@inacity.jp